

# てんかんを考える

てんかんは年齢を問わず発症する病気で、特に3歳以下と60歳以上で発症することが多い疾患です。

現在の医療では、適切な治療で発作をコントロールすることが可能な場合も多く、

薬が効かない難治性てんかんに対する外科治療も進歩しています。

今回の市民フォーラムでは、専門医が、最新の治療法の紹介や

患者さんが充実した生活を送るためのアドバイスをするとともに、

各分野の専門の方々に、教育・就労支援の問題点や、

地域とのかかわり、法律的な側面からご意見を伺う予定です。

てんかんにかかわる様々なご意見をお待ちしております。



参加者募集

定員70人  
入場無料

2016

3/6

日

13:30～15:45 (開場13:00)

福山市ものづくり交流館

福山市西町1-1-1エフピコRim7F セミナールームB

総合司会 広島大学 副理事(広報担当) 山内 雅弥 氏

13:30～ 開会挨拶 日本てんかん協会 広島県支部 代表 岩崎 學 氏

13:40～ 講演1 「小児てんかんの薬物治療」～新しい抗てんかん薬の紹介も含めて～  
講師 福山市こども発達支援センター 所長 伊予田 邦昭 氏

14:15～ 講演2 「てんかんの最新外科治療」～QOL(生活の質)の改善を目指して～  
講師 広島大学病院 てんかんセンター長 飯田 幸治 氏

14:50～ 福山市障がい福祉課からのお知らせ ～福祉制度利用に関して～

15:00～ 休憩

15:10～ 質疑応答 事前にFAXでご応募いただいた内容からお答えします

15:40～ 閉会挨拶

お申し込み・お問い合わせ

広島大学病院てんかんセンター  
広島市南区霞1-2-3 広島大学病院 脳神経外科医局内  
TEL 082-257-1719 (土日祝を除く10:00～16:00)

てんかんに関する質問がある方は  
FAXでご応募ください。

FAX 082-257-1719